

# 駿河湾を震源とする地震について

平成21年8月13日（18：30）現在  
官 邸 対 策 室

## 1. 地震の概要（気象庁）

(1) 発生日時 平成21年8月11日 5時07分頃

(2) 震源及び規模（暫定）

駿河湾（北緯34度47.1分、東経138度29.9分）、深さ23km  
マグニチュード6.5

(3) 各地の震度（震度5弱以上）

震度6弱 伊豆市、焼津市、牧之原市、御前崎市

震度5強 東伊豆町、松崎町、西伊豆町、伊豆の国市、富士宮市  
静岡駿河区、静岡葵区、静岡清水区、袋井市、菊川市

震度5弱 泰阜村、下田市、河津町、南伊豆町、函南町、沼津市、長泉町  
島田市、藤枝市、吉田町、磐田市、掛川市

(4) 津波

5時10分 津波注意報を伊豆諸島と静岡県に発表

津波観測値

・沼津市内浦	第1波	5：19	0.1m	最大波	6：01	0.1m
・御前崎	第1波	5：22	0.3m	最大波	5：46	0.4m
・焼津	第1波	5：13	0.6m	最大波	5：26	0.3m
・清水	第1波	5：22	0.1m	最大波	6：16	微弱
・下田港	第1波	5：39	0.2m	最大波	6：09	0.1m

7：13分全国の津波注意報解除

(5) 余震活動の状況（12日15：00）

震度1以上の余震は18回観測されている。（最大震度3）

(6) 東海地震との関連性（11日11：20）

地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会を開催し検討した結果、今回の地震は想定される東海地震に結びつくものではないと判断した。

## 2. 被害状況（未確認情報を含む）

### （1）人的被害

死者 1名（静岡県）

負傷者 125名（静岡県117名、愛知県3名、神奈川県4名、東京都1名）

（消防庁13日18：30）

#### ○静岡県における死者

静岡市駿河区において、自宅室内に積まれていた本等が地震により落下し、43歳女性がその下敷きとなって死亡したものと判明。行政解剖の結果、死因は胸腹部圧迫による窒息死。

#### ○静岡県における負傷者（重傷者のみ）（警察庁13日16：30）

- ・御前崎市 テレビが落下し、5歳子供が右足甲骨折
- ・焼津市 テレビが落下し、43歳女性が骨盤骨折
- ・浜松市 転倒により81歳女性が左手とう骨骨折
- ・藤枝市 自宅で転倒により47歳男性が手首骨折
- ・藤枝市 自宅のベッドから転落し81歳女性が左手首骨折等
- ・菊川市 79歳女性が踵骨折
- ・菊川市 37歳女性が踵骨折
- ・菊川市 8歳男児がアキレス腱断裂
- ・伊東市 自宅で転倒により72歳女性が右上腕骨骨折
- ・裾野市 75歳女性が肋骨骨折
- ・富士宮市 転倒により38歳男性が左小指骨折
- ・牧之原市 59歳女性が左足骨折
- ・静岡市 階段で転倒し65歳女性が右足骨折
- ・焼津市 44歳男性が左足親指骨折
- ・菊川市 75歳女性が肩骨折

#### ○愛知県における負傷者（重傷者のみ）（警察庁13日16：30）

- ・愛知市中村区 自宅階段から落ち、66歳女性が右足骨折

### （2）建築物被害等（消防庁13日18：30）

- ・住宅被害一部破損5,382棟
- ・火災3件全て鎮火（静岡県：静岡市1件、掛川市1件、菊川市1件）

### （3）ライフライン等の状況

#### ○原子力発電所の状況

- ・中部電力によると浜岡原子力発電所4・5号自動停止（1・2号機は廃止措置準備のため停止中。3号機は、定期検査のため停止中。）（中部電力11日5：07）
- ・浜岡原発5号機原子炉建屋内燃料交換エリアで放射能高警報が発報したが、現在は、

低いレベルに降下した。また、5号機の使用済み燃料プールポンプ室（放射線管理区域内）のモニター指示値の上昇が確認されている。いずれも建屋内の隔離は完了しており、主排気筒モニターの指示値に変化はないことから外部への放射性物質による影響はない。原因について、調査継続中。（保安院11日11:30）

- ・電源開発、東京電力によると設備被害、停電は無し。

○ 停電等の状況（経産省11日12:40）

- ・中部電力 11日13:00現在で送電復旧済み（静岡県静岡市葵区）  
（発災直後 約9,500戸）

○ 断水状況（厚労省13日16:00）

- ・全て復旧済み  
（発災直後は、静岡県で72,762戸、神奈川県で2,053戸が断水）

○ 通信関係（総務省12日16:00）

- ・携帯電話 NTTドコモ：静岡県の基地局1局が停波（11日7:50までに全て復旧）  
KDDI(au)：静岡県の基地局1局が停波（13日13時までに復旧）  
ソフトバンクモバイル：静岡県の基地局2局が停波（11日17:47分までに全て復旧）

(4) 交通遮断状況

○ 鉄道の運行状況～全て運転再開（国交省11日10:40）

- ・東海道新幹線（東京～名古屋）11日8:00 運転再開
- ・JR中央線（甲府～小淵沢）11日7:06 運転再開
- ・JR伊東線（全線）11日10:25 運転再開
- ・JR東海道線（小田原～熱海）11日10:02 運転再開
- ・JR東海道線（熱海～浜松）11日10:40 運転再開
- ・JR中央線（田立～倉本）11日7:55 運転再開
- ・JR身延線（富士～鵜沢口）11日8:25 運転再開
- ・JR御殿場線（国府津～沼津）11日8:21 運転再開
- ・伊豆急行（全線）11日10:30 運転再開
- ・静岡鉄道（静岡清水線）11日8:36 運転再開
- ・岳南鉄道（岳南線）11日7:11 運転再開
- ・伊豆箱根鉄道（駿豆線）11日7:50 運転再開
- ・大井川鉄道（大井川本線）11日10:06 運転再開
- ・大井川鉄道（井川線）11日9:50 運転再開
- ・天竜浜名湖鉄道（天竜浜名湖線：掛川～天竜二股）11日9:09 運転再開
- ・天竜浜名湖鉄道（天竜浜名湖線：天竜二股～新所原）11日9:59 運転再開

○ 空港の状況（国交省 11日 10:00）

- ・ 静岡空港 空港運用に支障なし。
- ・ 羽田空港 平常通り
- ・ 中部国際空港 平常通り
- ・ 航空機（定期便）の欠航なし。

○ 高速道路の状況（国交省 13日 14:00）

・ 被害 4箇所

吉田 IC～相良牧之原 IC 盛土法面路肩部崩落 40m

下り線については、12日 24時に通行止め解除、上り線については、15日中に通行止めを解除すべく、応急復旧作業中（国交省 13日 16:00）

相良牧之原 IC～菊川 IC 菊川橋 上り 8～10cmの段差

下り 4～7cmの段差

（11日 13:30 応急復旧完了）

吉田 IC～相良牧之原 IC 下り 路肩クラック （11日 13:00 応急復旧完了）

富士市 IC～清水 IC 下り 蒲原トンネル漏水 （11日 13:03 復旧済）

・ 通行止め

東名高速 上り 焼津 IC～袋井 IC 間

○ 一般道路の状況（全面通行止）（国交省 12日 14:00）

・ 国道 414号（静岡県賀茂郡河津町梨本～伊豆市桐山）：崩土

（14:40 規制解除）

- ・ (主) 湯河原箱根千石原線（神奈川県箱根町元箱根）：落石（被災状況調査中。安全確認次第解放予定）
- ・ (主) 伊東西伊豆線（静岡県伊豆市国土峠）：落石（被災状況調査中。復旧見込みは未定）
- ・ (主) 伊東西伊豆線（静岡県伊豆市持越）：落石（12日 8:30 規制解除）
- ・ (一) 遠笠山富戸線（静岡県伊東市鹿路庭峠）：崩土（11日 17時 30分片側交互通行）
- ・ (一) 浜岡菊川線（静岡県御前崎市下朝比奈～上朝比奈）：路面亀裂（対策工法検討中。復旧見込みは未定）

(5) 河川の状況（国交省 12日 14:00）

- ・ 安倍川水系安倍川 9.2k 右岸（静岡市）で小規模な斜面崩落（約 50m）。流水や周辺道路への影響無し。対策については検討中。
- ・ 安倍川水系小瀬戸谷川 5.0k 左岸（静岡市）で護岸崩落（約 4m）。流水や背後地への影響、二次的な被害の恐れ無し。復旧について検討中。
- ・ 安部川水系萩間川 0.5k 右岸（牧之原市）で護岸天端陥没。牧之原市により通行止め措置を実施。市にて応急対策を実施予定。
- ・ 安部川水系笈川左岸（御前崎市）で護岸天端クラック。詳細調査を行い応急対策を

実施予定。

- ・安部川水系新野川左右岸（御前崎市）で護岸天端クラック・陥没（約220m）。詳細調査を行い応急対策を実施予定。
- ・安部川水系須々木川右岸（牧之原市）で護岸のクラック孕み（約10m）。詳細調査を行い応急対策を実施予定。
- ・安部川水系新溝川左岸（牧之原市）で護岸天端クラック（約50m）。詳細調査を行い応急対策を実施予定。
- ・安部川水系坂口谷川左右岸（牧之原市）で護岸天端クラック（約180m）。詳細調査を行い応急対策を実施予定。

#### （6）沿岸部の状況

- ・浜松付近沿岸及び焼津付近沿岸において、一部海岸線が崩落。（道路等に影響なし。）  
（海保庁11日8：15）

### 3. 政府の主な対応

11日

5：10 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集

5：15 総理指示

「被災状況の早期把握と迅速な広報及び被災者等がある場合、救助に全力を挙げる。」

5：42 緊急参集チーム協議開始

（緊急参集チーム確認事項）

1. 駿河湾を震源とする地震について、被害状況の早期の把握に努める。
2. 地方自治体との連絡調整及び情報収集を密接に行い、被災者の速やかな救出・救助活動に全力を尽くす。
3. 広域に及ぶ被害が確認されたならば、緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣による被災地への広域応援を行い、必要に応じ増援し、被害の状況に応じて万全の体制を期する。
4. 引き続き、地方自治体との的確な連携を図りながら、政府一体となって適切に対応する。

8：55～9：00

危機管理監より被災状況等について総理に報告その際、総理より指示

「さらに、被災状況の把握に努めるとともに、被災したライフライン等の復旧に全力を挙げること。」

19：00 災害対策関係省庁連絡会議

### 4. 各省庁の活動状況

（1）警察庁（13日16：30）

11日

5：20 全国の広域緊急援助隊に待機を指示（8：45待機解除）

6 : 25以降 長野県警察、愛知県警察及び山梨県警察の航空隊へりを静岡県に派遣し、被害情報の収集活動を実施

8 : 45 警視庁、関東管区及び中部管区の広域緊急援助隊の待機指示を解除

(2) 消防庁 (11日15 : 15)

11日

5 : 30 消防庁長官から10都県市に対し、出動準備要請

5 : 45 静岡県知事から緊急消防援助隊(指揮支援隊・航空部隊)の出動要請

5 : 47 消防庁長官から東京消防庁の先遣隊(指揮支援隊)、山梨県(ヘリ)及び愛知県(ヘリ)に対し、出動要請

5 : 55 消防庁長官から指揮支援隊(横浜市他5消防局)に出動準備要請

6 : 32 愛知県防災ヘリ出動、情報収集活動を実施

6 : 43 山梨県防災ヘリ出動、情報収集活動を実施

6 : 43 消防庁長官から指揮支援隊(名古屋消防局)に出動準備要請

10 : 35までに、東京消防庁、名古屋消防局の指揮支援隊が静岡県庁着

※山梨県、愛知県及び名古屋市の航空隊3隊19人並びに東京都及び愛知県の指揮支援隊10人が出動

14 : 30 静岡県知事から緊急消防援助隊の出動要請の解除

(3) 海上保安庁 (12日14 : 00)

巡視船艇による沿岸被害状況調査を実施(11日10 : 30終了)

航空機3機による沿岸部被害状況調査を実施(11日11 : 00終了)

静岡県庁への連絡官の派遣を終了(12日16 : 00)

(4) 防衛省 (12日14 : 00)

11日

5 : 43 東部方面航空隊ヘリ15機による情報収集活動を実施

5 : 54 第10特科連隊等が情報収集のため、現地へ出発。以後地上からの情報収集活動を実施

16 : 16 海自UC-90×1機による国土地理院への航空測量支援を実施

12日

9 : 00 全ての活動を終了

(5) 国土交通省 (12日14 : 00)

「まんなか号」「あおぞら号」ヘリによる被災状況調査を実施

金子国土交通大臣による現地視察(12日)

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の一環として、「土砂災害危険箇所点検緊急支援チーム」約80名を静岡県へ派遣。

(6) その他

- 5 : 0 7 国土交通省災害対策本部設置
- 5 : 0 7 気象庁災害対策本部設置
- 5 : 0 7 消防庁災害対策本部設置
- 5 : 1 0 内閣府災害対策室設置
- 5 : 1 0 警察庁災害警備本部設置
- 5 : 1 0 防衛省災害対策室設置
- 5 : 1 0 海上保安庁地震対策本部設置
- 5 : 1 0 原子力安全・保安院対策本部設置
- 5 : 1 0 総務省内に情報収集体制を整備
- 5 : 1 9 環境省内に情報収集・連絡体制を整備
- 5 : 2 0 厚生労働省災害対策本部設置
- 5 : 2 5 国土地理院災害対策本部設置
- 5 : 3 0 経産省防災連絡会議設置
- 5 : 5 0 法務省災害情報連絡室
- 6 : 1 1 文部科学省災害情報連絡室
- 6 : 2 0 農水省情報連絡室